

市民しんぶん 山科区版



やましな

今月号の
題字

中澤 良太さん(陵ヶ岡学区)



もてなすくん



※ダウンロードは無料。
通信料は利用者負担。

高齢者が安心して いきいき暮らせるまちづくり

「第3期山科区基本計画」では、住み慣れた地域でずっと安心して暮らし続けるために、区民・地域団体・事業者・学校・行政などが連携し、共に支え合うまちづくりを進めることを掲げています。

高齢者が地域で見守られながら、生きがいを持っていきいきと暮らせるよう、山科区内で進められている取組の一部をご紹介します。

【問合せ】区健康長寿推進課 健康長寿推進担当(☎592-3222)



地域ぐるみで、お年寄りの暮らしを応援しましょう。
京都市長 門川 大作



3 すべての人に健康と福祉を



認知症の方を支える取組

地域の見守り活動

地域の皆様の声かけ・見守りが行方不明時の早期発見と安全確保につながります。



声かけのポイント

まちでとまどっている高齢者を見かけたら

- ①あいさつで反応を見る
- ②優しく言葉をかける
- ③困っていることを聞いてみる
- ④行き先、身元の確認をしてみる

やまサポカエルネットワーク

今いる場所がわからなくなったり、自宅に帰れなくなった高齢者をサポートする取組。

カエルマークとQRコードが掲載されたシールを衣服やカバンに貼ってもらい、QRコードを読み込むと、関係機関への連絡先が表示され、身元が確認できる仕組みです。



【問合せ】やましな認知症サポート連絡会
(担当：高齢サポート日ノ岡) (☎595-5575)

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

相談窓口は2面へ

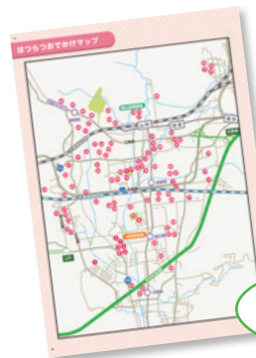
ご家族や地域の高齢者で、認知症などで心配な方が
おられる場合はご相談ください。

生きがいづくり

『山科区シニアのための はつらつおでかけ情報』

高齢者が気軽に集うことができるフリースペース等のつどいの場、公園体操、すこやか学級など、山科区内の「通いの場」(94箇所)を紹介。

「生きがいづくり」や「仲間づくり」の輪を広げる場所探しにご活用ください。



令和3年度
改訂版を発行!

「はつらつおでかけマップ」で
「通いの場」の位置が
ひと目でわかります。

【配布場所】山科区社会福祉協議会

※山科区社会福祉協議会ホームページからも
入手可能▶

【問合せ】山科区社会福祉協議会(山科区地域支え合い
活動創出コーディネーター) (☎593-1294)



もしもの時に備えてご準備ください

わたしの緊急情報シート

緊急時の連絡先や病名・かかりつけ医などの情報を記入できるシート。

自宅に保管したり、携帯しておくことで、急病・事故・災害時などに、適切な治療を速やかに始めることができます。

【配布場所】区内の高齢サポート(地域包括支援センター)、区健康長寿推進課

【問合せ】京都市山科区在宅医療・介護連携支援センター(山科医師会内) (☎606-6333)



YouTubeで
活用方法を配信中▼



わたしの緊急情報シート 検索